股票代碼：8261

富鼎先進電子股份有限公司
及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國108及107年第1季

地址：新竹縣竹北市台元一街5號12樓之1及12樓之2

電話：(03)6215899

§目　　錄§

項目	頁次	財務報表附註編號
一、封　　面	1	-
二、目　　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3	-
四、合併資產負債表	4	-
五、合併綜合損益表	5～6	-
六、合併權益變動表	7	-
七、合併現金流量表	8～9	-
八、合併財務報表附註		
(一) 公司沿革及業務範圍	10	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	10	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	10～13	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	13～15	四
(五) 重大會計判斷、假設及估計不確定性之主要來源	15	五
(六) 重要會計項目之說明	15～35	六～二四
(七) 關係人交易	35	二五
(八) 質抵押資產	35	二六
(九) 其　　他	36～37	二七
(十) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	37～38、39～41	二八
2. 母子公司間業務關係及重要交易往來情形	37～38、42	二八
3. 轉投資事業相關資訊	37～38、43	二八
4. 大陸投資資訊	38、44～45	二八
(十一) 部門資訊	38	二九

Deloitte.

勤業眾信

勤業眾信聯合會計師事務所
11073 台北市信義區松仁路100號20樓

Deloitte & Touche
20F, Taipei Nan Shan Plaza
No. 100, Songren Rd.,
Xinyi Dist., Taipei 11073, Taiwan

Tel :+886 (2) 2725-9988
Fax:+886 (2) 4051-6888
www.deloitte.com.tw

會計師核閱報告

富鼎先進電子股份有限公司　公鑒：

前　　言

富鼎先進電子股份有限公司及其子公司民國 108 年及 107 年 3 月 31 日之合併資產負債表，暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之合併綜合損益表、合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註（包括重大會計政策彙總），業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範　　圍

本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢（主要向負責財務與會計事務之人員查詢）、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結　　論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達富鼎先進電子股份有限公司及其子公司民國 108 年及 107 年 3 月 31 日之合併財務狀況，暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之合併財務績效及合併現金流量之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所
會計師　李振銘　　會計師　郭俐雯

證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

中華民國 108 年 5 月 9 日

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 108 年 3 月 31 日暨民國 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	108年3月31日（經核閱）金額	%	107年12月31日（經查核）金額	%	107年3月31日（經核閱）金額	%
	流動資產						
1100	現金及約當現金（附註六）	$ 225,494	10	$ 306,730	13	$ 478,866	24
1120	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動（附註七）	515	-	533	-	1,031	-
1150	應收票據（附註九）	32,856	1	40,816	2	37,575	2
1172	應收帳款（附註九）	476,556	22	552,219	24	443,008	22
1200	其他應收款（附註九）	24,215	1	30,628	1	22,461	1
1220	本期所得稅資產（附註四）	2,507	-	2,448	-	7,790	-
130X	存貨（附註十）	803,793	37	775,635	33	527,621	26
1470	其他流動資產	72,918	3	86,603	4	60,606	3
11XX	流動資產總計	1,638,854	74	1,795,612	77	1,578,958	78
	非流動資產						
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動（附註七）	37,269	2	37,666	2	36,979	2
1535	按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動（附註八）	204	-	204	-	202	-
1600	不動產、廠房及設備（附註十一）	243,400	11	246,815	10	254,651	13
1755	使用權資產（附註四及十二）	7,215	-	-	-	-	-
1805	商譽（附註十三）	-	-	-	-	680	-
1821	其他無形資產淨額	3,955	-	5,178	-	2,569	-
1840	遞延所得稅資產（附註四）	42,299	2	40,974	2	62,854	3
1990	其他非流動資產（附註十四）	227,732	11	209,341	9	79,211	4
15XX	非流動資產總計	562,074	26	540,178	23	437,146	22
1XXX	資產總計	$ 2,200,928	100	$ 2,335,790	100	$ 2,016,104	100
代碼	負債及權益						
	流動負債						
2100	短期借款（附註十六）	$ 330,000	15	$ 269,456	12	$ 210,607	10
2150	應付票據	21,251	1	29,180	1	11,136	1
2170	應付帳款	261,563	12	463,190	20	363,290	18
2219	其他應付款（附註十七）	73,713	3	92,399	4	54,088	3
2230	本期所得稅負債（附註四）	19,975	1	12,760	1	7,009	-
2280	租賃負債－流動（附註四及十二）	4,306	-	-	-	-	-
2399	其他流動負債	9,669	1	8,761	-	21,096	1
21XX	流動負債總計	720,477	33	875,746	38	667,226	33
	非流動負債						
2570	遞延所得稅負債（附註四）	215	-	144	-	-	-
2580	租賃負債－非流動（附註四及十二）	2,920	-	-	-	-	-
2645	存入保證金	149	-	149	-	149	-
25XX	非流動負債總計	3,284	-	293	-	149	-
2XXX	負債總計	723,761	33	876,039	38	667,375	33
	歸屬於本公司業主之權益（附註十八）						
3100	股本	813,405	37	813,405	35	813,405	40
3200	資本公積	328,338	15	328,441	14	327,372	16
	保留盈餘						
3310	法定盈餘公積	37,891	2	37,891	2	33,970	2
3320	特別盈餘公積	35,250	2	35,250	1	37,932	2
3350	未分配盈餘	316,060	14	297,543	13	183,669	9
3300	保留盈餘總計	389,201	18	370,684	16	255,571	13
3400	其他權益	(74,801)	(4)	(75,463)	(4)	(76,874)	(4)
31XX	本公司業主之權益總計	1,456,143	66	1,437,067	61	1,319,474	65
36XX	非控制權益	21,024	1	22,684	1	29,255	2
3XXX	權益總計	1,477,167	67	1,459,751	62	1,348,729	67
	負債與權益總計	$ 2,200,928	100	$ 2,335,790	100	$ 2,016,104	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：鄧富吉　　經理人：鄧富吉　　會計主管：譚梅英

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元，惟
每股盈餘為元

代碼		108年1月1日至3月31日 金額	%	107年1月1日至3月31日 金額	%
	營業收入				
4100	銷貨收入	$ 499,205	100	$ 560,041	100
	營業成本（附註十及十九）				
5110	銷貨成本	410,649	82	474,899	85
5900	營業毛利	88,556	18	85,142	15
	營業費用（附註十九及二五）				
6100	推銷費用	26,720	5	34,207	6
6200	管理費用	16,978	4	18,814	3
6300	研究發展費用	25,142	5	19,518	4
6000	營業費用合計	68,840	14	72,539	13
6900	營業淨利	19,716	4	12,603	2
	營業外收入及支出				
7010	其他收入（附註十九）	1,564	-	2,262	-
7020	其他利益及損失（附註十九）	2,460	1	(7,792)	(1)
7050	財務成本	(1,246)	-	(573)	-
7000	營業外收入及支出合計	2,778	1	(6,103)	(1)
7900	稅前淨利	22,494	5	6,500	1
7950	所得稅費用（利益）（附註四及二十）	6,008	1	(7,600)	(2)
8200	本期淨利	16,486	4	14,100	3

（接次頁）

（承前頁）

代碼		108年1月1日至3月31日 金額	%	107年1月1日至3月31日 金額	%
	其他綜合損益				
8310	不重分類至損益之項目				
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益（附註十八）	($ 474)	-	$ 1,478	-
8360	後續可能重分類至損益之項目：				
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	1,507	-	(121)	-
8300	其他綜合損益合計	1,033	-	1,357	-
8500	本期綜合損益總額	$ 17,519	4	$ 15,457	3
	淨利歸屬於				
8610	本公司業主	$ 18,517	4	$ 14,287	3
8620	非控制權益	(2,031)	(1)	(187)	-
8600		$ 16,486	3	$ 14,100	3
	綜合損益總額歸屬於				
8710	本公司業主	$ 19,179	4	$ 15,366	3
8720	非控制權益	(1,660)	-	91	-
8700		$ 17,519	4	$ 15,457	3
	每股盈餘（附註二一）				
9750	基本	$ 0.23		$ 0.18	
9850	稀釋	$ 0.23		$ 0.18	

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：鄧富吉　經理人：鄧富吉　會計主管：譚梅英

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代碼		歸屬於本公司業主之權益						其他權益項目					
				保留盈餘									
		普通股股本	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	合計	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	合計	總計	非控制權益	權益總額
A1	107 年 1 月 1 日餘額	$ 813,405	$ 327,372	$ 33,970	$ 37,932	$ 169,382	$ 241,284	($ 3,833)	($ 74,120)	($ 77,953)	$ 1,304,108	$ 29,164	$ 1,333,272
D1	107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日淨利（損）	-	-	-	-	14,287	14,287	-	-	-	14,287	(187)	14,100
D3	107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	(399)	1,478	1,079	1,079	278	1,357
D5	107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日綜合損益總額	-	-	-	-	14,287	14,287	(399)	1,478	1,079	15,366	91	15,457
Z1	107 年 3 月 31 日餘額	$ 813,405	$ 327,372	$ 33,970	$ 37,932	$ 183,669	$ 255,571	($ 4,232)	($ 72,642)	($ 76,874)	$ 1,319,474	$ 29,255	$ 1,348,729
A1	108 年 1 月 1 日餘額	$ 813,405	$ 328,441	$ 37,891	$ 35,250	$ 297,543	$ 370,684	($ 2,879)	($ 72,584)	($ 75,463)	$ 1,437,067	$ 22,684	$ 1,459,751
D1	108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日淨利（損）	-	-	-	-	18,517	18,517	-	-	-	18,517	(2,031)	16,486
D3	108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日本期其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	1,136	(474)	662	662	371	1,033
D5	108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日綜合損益總額	-	-	-	-	18,517	18,517	1,136	(474)	662	19,179	(1,660)	17,519
N1	認列員工認股權酬勞成本	-	(103)	-	-	-	-	-	-	-	(103)	-	(103)
Z1	108 年 3 月 31 日餘額	$ 813,405	$ 328,338	$ 37,891	$ 35,250	$ 316,060	$ 389,201	($ 1,743)	($ 73,058)	($ 74,801)	$ 1,456,143	$ 21,024	$ 1,477,167

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：鄧富吉　　經理人：鄧富吉　　會計主管：譚梅英

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代　碼		108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
	營業活動之現金流量		
A10000	本期稅前淨利	$ 22,494	$ 6,500
A20010	收益費損項目		
A20100	折舊費用	6,062	5,865
A23700	存貨跌價及呆滯損失（回升利益）	4,151	(1,177)
A29900	長期預付費用攤銷	2,500	2,500
A20200	攤銷費用	1,663	1,592
A24100	外幣兌換（利益）損失	(1,504)	5,961
A20900	財務成本	1,246	573
A21200	利息收入	(507)	(1,321)
A22500	處分不動產、廠房及設備損失	116	-
A21900	股份基礎給付酬勞成本	(103)	-
A30000	營業資產及負債之淨變動數		
A31130	應收票據	7,960	6,964
A31150	應收帳款	77,335	126,175
A31180	其他應收款	6,546	2,006
A31200	存　　貨	(30,682)	(58,798)
A31240	其他流動資產	13,685	(10,456)
A32130	應付票據	(7,929)	(6,041)
A32150	應付帳款	(202,938)	(21,508)
A32180	其他應付款	(19,502)	(25,679)
A32230	其他流動負債	908	1,698
A33000	營運產生之現金流量流（出）入	(118,499)	34,854
A33100	收取之利息	374	1,538
A33300	支付之利息	(1,089)	(16)
A33500	支付之所得稅	(47)	(735)
AAAA	營業活動之淨現金流（出）入	(119,261)	35,641

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
	投資活動之現金流量		
B00020	出售透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產價款	$ -	$ 51
B00050	處分按攤銷後成本衡量之金融資產	-	29,488
B02700	取得不動產、廠房及設備	(1,047)	(5,056)
B02800	處分不動產、廠房及設備價款	133	-
B03800	存出保證金減少（增加）	12	(23)
B04500	取得無形資產	(440)	(144)
B06700	其他非流動資產增加	(17,773)	(36,711)
B07100	預付設備款增加	(3,130)	-
BBBB	投資活動之淨現金流出	(22,245)	(12,395)
	籌資活動之現金流量		
C00100	短期借款增加	180,000	315,448
C00200	短期借款減少	(119,359)	(165,000)
C04020	租賃本金償還	(1,078)	-
CCCC	籌資活動之淨現金流入	59,563	150,448
DDDD	匯率變動對現金及約當現金之影響	707	(4,224)
EEEE	本期現金及約當現金（減少）增加數	(81,236)	169,470
E00100	期初現金及約當現金餘額	306,730	309,396
E00200	期末現金及約當現金餘額	$ 225,494	$ 478,866

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：鄧富吉　經理人：鄧富吉　會計主管：譚梅英

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

（除另註明外，金額以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革及業務範圍

本公司於 87 年 7 月 17 日設立，主要經營電子元件設計、積體電路設計、半導體設計及測試服務等業務。

本公司於 93 年 4 月 9 日經財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心核准股票上櫃，並於 93 年 4 月 15 日正式掛牌。另於 98 年 10 月 29 日經行政院金融監督管理委員會證期局核准股票上市，並於 98 年 12 月 11 日於臺灣證券交易所正式上市掛牌買賣。

本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告於 108 年 5 月 9 日提報董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 首次適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）（以下稱「IFRSs」）

除下列說明外，適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及金管會認可並發布生效之 IFRSs 將不致造成合併公司會計政策之重大變動：

IFRS 16「租賃」

IFRS 16 規範租賃協議之辨認與出租人及承租人會計處理，該準則將取代 IAS 17「租賃」及 IFRIC 4「決定一項安排是否包含租賃」等相關解釋。相關會計政策請參閱附註四。

租賃定義

合併公司選擇僅就 108 年 1 月 1 日以後簽訂（或變動）之合約依 IFRS 16 評估是否係屬（或包含）租賃，先前已依 IAS 17 及 IFRIC 4 辨認為租賃之合約不予重新評估並依 IFRS 16 之過渡規定處理。

合併公司為承租人

除低價值標的資產租賃及短期租賃選擇按直線基礎認列費用外，其他租賃係於合併資產負債表認列使用權資產及租賃負債。合併綜合損益表係分別表達使用權資產之折舊費用及租賃負債按有效利息法所產生之利息費用。於合併現金流量表中，償付租賃負債之本金金額表達為籌資活動，支付利息部分則列為營業活動。適用 IFRS 16 前，分類為營業租賃之合約係按直線基礎認列費用。營業租賃現金流量於合併現金流量表係表達於營業活動。

合併公司選擇將追溯適用 IFRS 16 之累積影響數調整於 108 年 1 月 1 日保留盈餘，不重編比較資訊。

先前依 IAS 17 以營業租賃處理之協議，於 108 年 1 月 1 日租賃負債之衡量將以剩餘租賃給付按該日承租人之增額借款利率折現，全部使用權資產係以該日之租賃負債金額並調整先前已認列之預付或應付租賃給付金額衡量。所認列之使用權資產均將適用 IAS 36 評估減損。

合併公司亦適用下列權宜作法：

1. 對具有合理類似特性之租賃組合使用單一折現率衡量租賃負債。
2. 租賃期間於 108 年 12 月 31 日以前結束之租賃將依短期租賃處理。
3. 進行租賃負債之衡量時，對諸如租賃期間之決定將使用後見之明。

合併公司於 108 年 1 月 1 日認列租賃負債所適用之增額借款利率加權平均數為 1.19%，該租賃負債金額與 107 年 12 月 31 日不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額之差異說明如下：

107 年 12 月 31 日不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額	$ 11,542
減：適用豁免之短期租賃	(3,014)
減：適用豁免之低價值資產租賃	(128)
108 年 1 月 1 日未折現總額	$ 8,400
按 108 年 1 月 1 日增額借款利率折現後之現值	$ 8,304
108 年 1 月 1 日租賃負債餘額	$ 8,304

合併公司為出租人

於過渡時對出租人之租賃將不作任何調整，且自 108 年 1 月 1 日起始適用 IFRS 16。

首次適用 IFRS 16 對 108 年 1 月 1 日各資產、負債及權益項目調整如下：

	108年1月1日重編前金額	首次適用之調整	108年1月1日重編後金額
使用權資產	$ -	$ 8,304	$ 8,304
資產影響	$ -	$ 8,304	$ 8,304
租賃負債－流動	$ -	$ 4,380	$ 4,380
租賃負債－非流動	-	3,924	3,924
負債影響	$ -	$ 8,304	$ 8,304

(二) 國際會計準則理事會（IASB）已發布但尚未經金管會認可並發布生效之 IFRSs

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日(註1)
IFRS 3 之修正「業務之定義」	2020 年 1 月 1 日（註 2）
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未定
IFRS 17「保險合約」	2021 年 1 月 1 日
IAS 1 及 IAS 8 之修正「重大性之定義」	2020 年 1 月 1 日（註 3）

註 1：除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度期間生效。

註 2： 收購日在年度報導期間開始於 2020 年 1 月 1 日以後之企業合併及於前述日期以後發生之資產取得適用此項修正。

註 3： 2020 年 1 月 1 日以後開始之年度期間推延適用此項修正。

截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估上述準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一) 遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可並發布生效之 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRSs 揭露資訊。

(二) 編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具外，本合併財務報告係依歷史成本基礎編製。

公允價值衡量依照相關輸入值之可觀察程度及重要性分為第 1 等級至第 3 等級：

1. 第 1 等級輸入值：係指於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。
2. 第 2 等級輸入值：係指除第 1 等級之報價外，資產或負債直接（亦即價格）或間接（亦即由價格推導而得）之可觀察輸入值。
3. 第 3 等級輸入值：係指資產或負債之不可觀察之輸入值。

(三) 合併基礎

本合併財務報告係包含本公司及由本公司所控制個體（子公司）之財務報告。合併綜合損益表已納入被收購或被處分子公司於當期自收購日起或至處分日止之營運損益。子公司之財務報告已予調整，以使其會計政策與合併公司之會計政策一致。於編製合併財務報告時，各個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損已全數予以銷除。

子公司明細、持股比率及營業項目，參閱附註十五、附表五及六。

(四) 其他重大會計政策

除租賃及所得稅相關會計政策及下列說明外，請參閱 107 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

1. 租　　賃

108 年

合併公司於合約成立日評估合約是否係屬（或包含）租賃。

(1) 合併公司為出租人

當租賃條款係移轉附屬於資產所有權之幾乎所有風險與報酬予承租人，則將其分類為融資租賃。所有其他租賃則分類為營業租賃。

營業租賃下，租賃給付係按直線基礎於相關租賃期間內認列為收益。

(2) 合併公司為承租人

除適用認列豁免之低價值標的資產租賃及短期租賃之租賃給付係按直線基礎於租賃期間內認列為費用，其他租賃皆於租賃開始日認列使用權資產及租賃負債。

使用權資產原始按成本（包含租賃負債之原始衡量金額及租賃開始日前支付之租賃給付）衡量，後續按成本減除累計折舊及累計減損損失後之金額衡量，並調整租賃負債之再衡量數。使用權資產係單獨表達於合併資產負債表。

使用權資產採直線基礎自租賃開始日起至租賃期間屆滿提列折舊。

租賃負債原始按租賃給付（包含固定給付）之現值衡量，租賃給付使用承租人增額借款利率折現。

後續，租賃負債採有效利息法按攤銷後成本基礎衡量，且利息費用係於租賃期間分攤。若租賃期間或用於決定租賃給付之指數或費率變動導致未來租賃給付有變動，合併公司再衡量租賃負債，並相對調整使用權資產，惟若使用權資產之帳面金額已減至零，則剩餘之再衡量金額認列於損益中。租賃負債係單獨表達於合併資產負債表。

107 年

當租賃條款係移轉附屬於資產所有權之幾乎所有風險與報酬予承租人，則將其分類為融資租賃。所有其他租賃則分類為營業租賃。

(1) 合併公司為出租人

營業租賃之租賃收益係按直線基礎於相關租賃期間內認列為收益。因協商與安排營業租賃所產生之原始直接成本，係加計至出租資產之帳面金額，並按直線基礎於租賃期間內認列為費用。

(2) 合併公司為承租人

營業租賃給付係按直線基礎於租賃期間內認列為費用。

2. 所得稅

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。期中期間因稅法修正發生之稅率變動影響係與產生租稅後果之交易本身會計處理原則一致，於發生當期一次認列於損益、其他綜合損益或直接計入權益。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本合併財務報告所採用之重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源與 107 年度合併財務報告相同。

六、現金及約當現金

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
庫存現金及週轉金	$ 152	$ 149	$ 163
銀行支票及活期存款	141,045	237,165	162,933
約當現金（原始到期日在3個月以內之投資）			
銀行定期存款	4,623	-	124,019
附買回債券	79,674	69,416	191,751
	$ 225,494	$ 306,730	$ 478,866

七、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

權益工具投資

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
流　動			
國內投資			
上市（櫃）股票	$ 515	$ 533	$ 1,031
非流動			
國內投資			
上市（櫃）私募股票	$ 13,243	$ 13,699	$ 18,722
未上市（櫃）股票	6,645	6,645	8,139
小　計	19,888	20,344	26,861
國外投資			
未上市（櫃）股票	17,381	17,322	10,118
	$ 37,269	$ 37,666	$ 36,979

合併公司依中長期策略目的投資上述公司普通股，並預期透過長期投資獲利。合併公司管理階層認為若將該等投資之短期公允價值波動列入損益，與前述長期投資規劃並不一致，因此選擇指定該等投資為透過其他綜合損益按公允價值衡量。

八、按攤銷後成本衡量之金融資產

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
非流動			
國內投資			
質押定存單	$ 204	$ 204	$ 202

按攤銷後成本衡量之金融資產質押之資訊，參閱附註二六。

九、應收票據、應收帳款及其他應收款

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
應收票據			
因營業而發生	$ 32,983	$ 40,943	$ 37,702
減：備抵損失	(127)	(127)	(127)
	$ 32,856	$ 40,816	$ 37,575

（接次頁）

（承前頁）

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
應收帳款			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 488,391	$ 564,054	$ 454,843
減：備抵損失	(11,835)	(11,835)	(11,835)
	$ 476,556	$ 552,219	$ 443,008
其他應收款			
應收退稅款	$ 23,934	$ 30,352	$ 21,720
其　　他	281	276	741
	$ 24,215	$ 30,628	$ 22,461

(一) 應收帳款

合併公司對商品銷售之平均授信期間為月結 60~150 天，對應收帳款不予計息。

在接受新客戶之前，合併公司係透過外部信用評等系統評估該潛在客戶之信用品質並設定該客戶之信用額度。

合併公司採用 IFRS 9 之簡化作法按存續期間預期信用損失認列應收帳款之備抵損失。存續期間預期信用損失係使用準備矩陣計算，其考量客戶過去違約紀錄與現時財務狀況、產業經濟情勢，並同時考量 GDP 預測及產業展望。因合併公司之信用損失歷史經驗顯示，不同客戶群之損失型態並無顯著差異，因此準備矩陣未進一步區分客戶群，僅以應收帳款逾期天數訂定預期信用損失率。

若有證據顯示交易對方面臨嚴重財務困難且合併公司無法合理預期可回收金額，合併公司直接沖銷相關應收帳款，惟仍會持續追索活動，因追索回收之金額則認列於損益。

合併公司依準備矩陣衡量應收帳款之備抵損失如下：

108 年 3 月 31 日

	未逾期	逾期 1～90天	逾期 91～180天	逾期 超過180天	合計
總帳面金額	$ 443,531	$ 35,202	$ 7,787	$ 1,871	$ 488,391
備抵損失（存續期間預期信用損失）	(1,310)	(7,061)	(1,593)	(1,871)	(11,835)
攤銷後成本	$ 442,221	$ 28,141	$ 6,194	$ -	$ 476,556

107 年 12 月 31 日

	未逾期	逾期 1～90 天	逾期 91～180天	逾期 超過180天	合計
總帳面金額	$ 521,376	$ 39,829	$ 44	$ 2,805	$ 564,054
備抵損失（存續期間預期信用損失）	(1,540)	(7,481)	(9)	(2,805)	(11,835)
攤銷後成本	$ 519,836	$ 32,348	$ 35	$ -	$ 552,219

107 年 3 月 31 日

	未逾期	逾期 1～90 天	逾期 91～180天	逾期 超過180天	合計
總帳面金額	$ 378,357	$ 71,135	$ 5,344	$ 7	$ 454,843
備抵損失(存續期間預期信用損失)	(1,118)	(9,617)	(1,093)	(7)	(11,835)
攤銷後成本	$ 377,239	$ 61,518	$ 4,251	$ -	$ 443,008

應收帳款備抵損失之變動資訊如下：

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
期初餘額	$ 11,835	$ 11,835
加：本期提列呆帳費用	-	-
期末餘額	$ 11,835	$ 11,835

(二) 催收款

合併公司於資產負債表日針對已逾期之重大金融資產個別評估是否存在客觀減損證據，考量交易對方償付狀況發生不利變化、逾期支付件數增加等跡象，予以轉列催收款，並全額提列備抵呆帳。

截至 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日止，已針對催收款提列備抵呆帳金額分別為 38,559 仟元、38,559 仟元及 40,269 仟元。

催收款備抵損失之變動資訊如下：

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
期初餘額	$ 38,559	$ 40,269
加：本期提列呆帳費用	-	-
期末餘額	$ 38,559	$ 40,269

十、存　　貨

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
原　　料	$ 63,439	$ 54,950	$ 21,543
在 製 品	529,826	527,812	337,373
製 成 品	210,528	192,873	168,705
	$ 803,793	$ 775,635	$ 527,621

108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日與存貨相關之銷貨成本分別為 410,649 仟元及 474,899 仟元。108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之銷貨成本分別包括存貨跌價及呆滯損失 4,151 仟元及存貨淨變現價值回升利益 1,177 仟元。存貨淨變現價值回升係因處分先前已提列跌價損失之呆滯存貨所致。

十一、不動產、廠房及設備

	107年3月31日	106年12月31日	106年3月31日
土　　地	$ 61,590	$ 61,590	$ 61,590
建 築 物	157,751	158,713	161,597
機器設備	7,859	8,726	11,319
電腦通訊設備	2,228	2,514	2,311
辦公設備	552	625	1,021
租賃改良	1,491	1,654	1,994
其他設備	11,929	12,993	14,819
	$ 243,400	$ 246,815	$ 254,651

除認列折舊費用外，合併公司之不動產、廠房及設備於 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日並未發生重大增添、處分及減損情形。

折舊費用係以直線基礎按下列耐用年數計提：

建 築 物	
辦公大樓	50 年
機電動力設備	15 年
機器設備	6 年
電腦通訊設備	3 至 7 年
辦公設備	1 至 5 年
租賃改良	5 年
其他設備	1 至 5 年

設定作為擔保借款之不動產、廠房及設備金額請參閱附註二六。

十二、租賃協議

(一) 租賃使用權－108 年

	108年3月31日
使用權資產帳面金額	
建 築 物	$ 5,253
運輸設備	1,962
	$ 7,215

	108年1月1日 至3月31日
使用權資產之增添	$ -
使用權資產之折舊費用	
建 築 物	$ 831
運輸設備	258
	$ 1,089

(二) 租賃負債－108 年

	108年3月31日
租賃負債帳面金額	
流 動	$ 4,306
非 流 動	$ 2,920

租賃負債之折現率區間如下：

	108年3月31日
建 築 物	1.19%
運輸設備	1.19%

(三) 其他租賃資訊

108 年

	108年1月1日 至3月31日
短期租賃費用	$ 830
低價值資產租賃費用	$ 25
租賃之現金（流出）總額	($ 1,933)

合併公司選擇對符合短期租賃之停車位及符合低價值資產租賃之辦公設備租賃適用認列之豁免，不對該等租賃認列相關使用權資產及租賃負債。

107 年

不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額如下：

	107年12月31日	107年3月31日
1 年內	$ 6,982	$ 7,829
1 年至 5 年	4,560	5,789
5 年以上	-	-
	$ 11,542	$ 13,618

十三、商　　譽

	108年3月31日	107年3月31日
成　　本		
期初餘額	$ -	$ 668
淨兌換差額	-	12
期末餘額	$ -	$ 680

十四、其他資產

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
非 流 動			
長期預付貨款	$ 204,099	$ 186,326	$ 53,290
長期預付款項	14,167	16,667	24,167
預付設備款	7,829	4,699	-
存出保證金	1,637	1,649	1,754
	$ 227,732	$ 209,341	$ 79,211

合併公司為確保穩定之封裝產能及降低封裝成本，與封裝廠簽訂產能保證合約，並預付長期貨款以維護合約之履行。

橙毅公司以 106 年 9 月 4 日為基準日，辦理個人之勞務出資增加資本額 30,000 仟元，帳列長期預付款項按三年期攤提認列薪資費用。

十五、子　公　司

(一) 列入合併財務報告之子公司

本合併財務報告編製主體如下：

			所有權權益及表決權百分比		
投資公司名稱	子　公　司　名　稱	業務性質	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
本 公 司	Future Technology Consulting (B.V.I.), Inc.（以下簡稱 Future 公司）	一般投資業	100%	100%	100%
本 公 司	Perfect Prime Limited（以下簡稱 Perfect 公司）	一般投資業	100%	100%	100%

（接次頁）

（承前頁）

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所有權權益及表決權百分比 108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
本公司	橙毅科技股份有限公司（以下簡稱橙毅公司）	買賣業	73.08%	73.08%	73.08%
Perfect 公司	深圳富澄電子有限公司（以下簡稱富澄公司）	買賣業	100%	100%	100%
橙毅公司	無錫橙芯微電子科技有限公司（以下簡稱橙芯微公司）	製造業	100%	100%	100%

(二) 未列入合併財務報告之子公司：無。

十六、短期借款

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
擔保借款			
－銀行借款	$ 130,000	$ 80,000	$ 85,000
無擔保借款			
－銀行借款	200,000	189,456	125,607
	$ 330,000	$ 269,456	$ 210,607

銀行週轉性借款之利率於 108 年 3 月 31 日及 107 年 12 月 31 日暨 3 月 31 日分別為 1.18%～1.20%、1.17%～4.90%及 1.15%～5.22%。

十七、其他應付款

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
應付薪資及獎金	$ 17,978	$ 34,344	$ 18,324
應付員工及董事酬勞	22,846	20,272	6,008
應付設備款	1,602	1,016	1,686
其　　他	31,287	36,767	28,070
	$ 73,713	$ 92,399	$ 54,088

十八、權　　益

(一) 股　　本

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
額定股數（仟股）	200,000	200,000	200,000
額定股本	$ 2,000,000	$ 2,000,000	$ 2,000,000
已發行且已收足股款之股數（仟股）	81,341	81,341	81,341
已發行股本	$ 813,405	$ 813,405	$ 813,405

已發行之普通股每股面額為 10 元，每股享有一表決權及收取股利之權利。

(二) 資本公積

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本(1)			
股票發行溢價	$ 243,984	$ 243,984	$ 243,984
庫藏股票交易	12,728	12,728	12,728
僅得用以彌補虧損			
已失效認股權(2)	67,287	67,287	67,287
不得作為任何用途			
員工認股權	966	1,069	-
認列對子公司所有權權益變動數(3)	3,373	3,373	3,373
	$ 328,338	$ 328,441	$ 327,372

1. 此類資本公積得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。
2. 此類資本公積係無現金流入之員工認股權及可轉換公司債失效時之調整。
3. 此類資本公積係本公司未實際取得或處分子公司股權時，因子公司權益變動認列之權益交易影響數，或本公司採權益法認列子公司資本公積之調整數。

(三) 保留盈餘及股利政策

依本公司章程之盈餘分派政策規定，本公司年度決算如有盈餘，依法繳納稅捐，彌補累積虧損後，再提 10%為法定盈餘公積，但法定盈餘公積已達本公司實收資本額時，得不再提列，其餘再依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積；如尚有餘額，併同累積未分配盈餘，由董事會擬具盈餘分配議案，提請股東會決議分派股東紅利。本公司章程規定之員工及董事酬勞分派政策，參閱附註十九(五)員工酬勞及董事酬勞。

本公司考量公司處於營業成長期，為配合未來資金需求及長期財務規劃，並滿足股東對現金流量的需求，就前項可供分配盈餘提撥分配股東股利，其中現金股利不得低於股利總額之 10%，惟此項盈餘分派之種類及比率得視當年度實際獲利及資金狀況，經股東會決議調整之。

法定盈餘公積應提撥至其餘額達公司實收股本總額時為止。法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

本公司依金管證發字第 1010012865 號函、金管證發字第 1010047490 號函及「採用國際財務報導準則（IFRSs）後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」規定提列及迴轉特別盈餘公積。

本公司於 108 年 3 月 21 日舉行董事會及 107 年 5 月 17 日舉行股東常會，分別擬議及決議通過 107 及 106 年度盈餘分配案如下：

	盈餘分配案		每股股利（元）	
	107年度	106年度	107年度	106年度
法定盈餘公積	$ 16,617	$ 3,921		
提列(迴轉)特別盈餘公積	40,213	(2,682)		
現金股利	81,340	36,603	$ 1	$ 0.45

有關 107 年度之盈餘分配案尚待預計於 108 年 5 月 16 日召開之股東常會決議。

(四) 其他權益項目

透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
期初餘額	($ 72,584)	($ 74,120)
當年度產生		
未實現損益－權益工具	(474)	1,478
期末餘額	($ 73,058)	($ 72,642)

十九、繼續營業單位淨利

(一) 其他收入

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
利息收入	$ 507	$ 1,321
租金收入	213	426
其　　他	844	515
	$ 1,564	$ 2,262

(二) 其他利益及損失

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
淨外幣兌換利益（損失）	$ 3,229	($ 7,401)
處分不動產、廠房及設備淨損	(116)	-
其　　他	(653)	(391)
	$ 2,460	($ 7,792)

(三) 折舊及攤銷

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
不動產、廠房及設備	$ 4,973	$ 5,865
使用權資產	1,089	-
無形資產	1,663	1,592
合　　計	$ 7,725	$ 7,457
折舊費用依功能別彙總		
營業成本	$ 2,367	$ 3,218
營業費用	3,695	2,647
合　　計	$ 6,062	$ 5,865
攤銷費用依功能別彙總		
營業成本	$ 175	$ 221
營業費用	1,488	1,371
合　　計	$ 1,663	$ 1,592

(四) 員工福利費用

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
短期員工福利	$ 48,729	$ 51,638
退職後福利		
確定提撥計畫	1,568	1,656
股份基礎給付	(103)	-
其他用人費用	1,089	1,176
員工福利費用合計	$ 51,283	$ 54,470
依功能別彙總		
營業成本	$ 10,392	$ 9,162
營業費用	40,891	45,308
	$ 51,283	$ 54,470

(五) 員工酬勞及董事酬勞

本公司年度如有獲利，分別以不低於 8%及不高於 3%提撥員工酬勞及董事酬勞。108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日估列之員工酬勞及董事酬勞如下：

估列比例

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
員工酬勞	8%	8%
董監事酬勞	1.5%	1.5%

金　　額

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
員工酬勞	$ 2,168	$ 527
董監事酬勞	$ 406	$ 99

年度合併財務報告通過發布日後若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於次一年度調整入帳。

本公司於 108 年 3 月 21 日及 107 年 3 月 22 日舉行董事會，分別決議通過 107 及 106 年度員工酬勞及董事酬勞如下：

金　　額

	107年度	106年度
	現　　金	現　　金
員工酬勞	$ 17,071	$ 4,532
董事酬勞	3,201	850

107 年及 106 年度員工酬勞及董事酬勞之實際配發金額與 107 及 106 年度合併財務報告認列之金額並無差異。

有關本公司 108 年及 107 年董事會決議之員工酬勞及董事酬勞資訊，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

二十、所　得　稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用（利益）之主要組成項目如下：

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
本期所得稅		
本期產生者	$ 7,262	$ 724
遞延所得稅		
本期產生者	(1,254)	1,299
稅率變動	-	(9,623)
認列於損益之所得稅費用|（利益）	$ 6,008	($ 7,600)

我國於 107 年修正中華民國所得稅法，將營利事業所得稅稅率由 17%調整為 20%，因稅率變動應認列於損益之遞延所得稅損失已於稅率變動當期全數認列。此外，107 年度未分配盈餘所適用之稅率將由 10%調降為 5%。

(二) 所得稅核定情形

合併公司之營利事業所得稅申報案件業經稅捐稽徵機關核定情形如下：

	核定年度
本公司	106
橙毅科技股份有限公司	106

二一、每股盈餘

用以計算每股盈餘之盈餘及普通股加權平均股數如下：

本期淨利

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
用以計算基本每股盈餘之淨利	$ 18,517	$ 14,287
具稀釋作用潛在普通股之影響：		
員工酬勞	-	-
用以計算稀釋每股盈餘之盈餘	$ 18,517	$ 14,287

股數

單位：仟股

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數	81,341	81,341
具稀釋作用潛在普通股之影響：		
員工酬勞	582	159
用以計算稀釋每股盈餘之普通股加權平均股數	81,923	81,500

若合併公司得選擇以股票或現金發放員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二二、股份基礎給付協議

員工認股權計畫

本公司分別於 107 年 5 月 2 日經主管機關核准發行員工認股權憑證 2,000 單位，每一單位可認購普通股 1,000 股。給與對象包含本公司符合特定條件之員工。認股權之存續期間均為 6 年，憑證持有人於發行屆滿 2 年、3 年及 4 年後分別可行使 40%、70%及 100%之認股權。認股權行使價格為發行當日本公司普通股收盤價格，認股權發行後，遇有本公司普通股股份發生變動時，認股權行使價格依規定公式予以調整。

員工認股權相關資訊如下：

	108年1月1日至3月31日		107年1月1日至3月31日	
	單位	行使價格（元）	單位	行使價格（元）
期初流通在外	485	$ 27.9	-	$ -
本期執行	-	-	-	-
本期離職失效	(170)	27.9	-	-
期末流通在外	315	27.9	-	-
期末可執行	-		-	-

流通在外之員工認股權相關資訊如下：

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
執行價格之範圍（元）	$ 27.9	$ 27.9	$ -
加權平均剩餘合約期限(年)	5.11	5.36	-

108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日迴轉之酬勞成本為 103 仟元。

二三、資本風險管理

合併公司進行資本管理以確保能夠於繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。因此合併公司之資本管理係以確保具有必要之財務資源及營運計畫，以支應未來 12 個月所需之營運資金、資本支出、研究發展費用、債務償還及股利支出等需求。

合併公司資本結構係由合併公司歸屬於本公司之權益（即股本、資本公積、保留盈餘及其他權益項目）組成。

合併公司不須遵守其他外部資本規定。

二四、金融工具

(一) 公允價值資訊－非按公允價值衡量之金融工具

合併公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債，其帳面價值金額與公允價值並無重大差異。

(二) 公允價值資訊－以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

1. 公允價值層級

108 年 3 月 31 日

	第 1 級	第 2 級	第 3 級	合 計
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
－國內上市（櫃）股票	$ 515	$ 13,243	$ -	$ 13,758
－國內外未上市（櫃）股票	-	-	24,026	24,026
合 計	$ 515	$ 13,243	$ 24,026	$ 37,784

107 年 12 月 31 日

	第 1 級	第 2 級	第 3 級	合 計
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
－國內上市（櫃）股票	$ 533	$ 13,699	$ -	$ 14,232
－國內外未上市（櫃）股票	-	-	23,967	23,967
合 計	$ 533	$ 13,699	$ 23,967	$ 38,199

107 年 3 月 31 日

	第 1 級	第 2 級	第 3 級	合 計
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
－國內上市（櫃）股票	$ 1,031	$ 18,722	$ -	$ 19,753
－國內外未上市（櫃）股票	-	-	18,257	18,257
合 計	$ 1,031	$ 18,722	$ 18,257	$ 38,010

108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日無第 1 等級與第 2 等級公允價值衡量間移轉之情形。

2. 第 2 等級公允價值衡量之評價技術及輸入值

金融工具類別	評價技術及輸入值
國內上市（櫃）股票－私募股票	按期末之可觀察股票價格及考量缺乏流動性折價等資料所評估之金融資產公平價值。

3. 第 3 等級公允價值衡量之評價技術及輸入值

主要係以市場法估計公允價值，其所使用之估計或假設主要係參考比較產業性質相近的上市櫃公司或同業之相關資訊計算預期可因持有此項投資而獲取損益之現值。

(三) 金融工具之種類

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
金融資產			
按攤銷後成本衡量之金融資產（註1）	$ 760,962	$ 932,246	$ 983,866
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－權益工具投資	37,784	38,199	38,010
金融負債			
按攤銷後成本衡量（註2）	686,676	854,374	639,270

註 1： 餘額係包含現金及約當現金、債務工具投資、應收票據及應收帳款、其他應收款及存出保證金等按攤銷後成本衡量之金融資產。

註 2： 餘額係包含短期借款、應付票據及應付帳款、其他應付款及存入保證金等按攤銷後成本衡量之金融負債。

(四) 財務風險管理目的與政策

合併公司主要金融工具包括權益及債務工具投資、現金及約當現金、應收款項及應付款項。合併公司之財務部門係為各業務單位提供服務，統籌協調進入國內與國際金融市場操作。該等風險包括市場風險（包含匯率風險及利率風險）、信用風險及流動性風險。

(五) 財務風險資訊

1. 市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險以及利率變動風險。

(1) 匯率風險

合併公司從事外幣計價之銷貨與進貨交易，因而使合併公司產生匯率變動暴險。

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額（包含合併財務報表中已沖銷之非功能性貨幣計價之貨幣性項目)，參閱附註二七。

敏感度分析

合併公司主要受到美元及人民幣匯率波動之影響。

當新台幣（功能性貨幣）對各攸關外幣之匯率增加及減少 5%時，合併公司之敏感度分析。5%係為合併公司內部向主要管理階層報告匯率風險時所使用之敏感度比率，亦代表管理階層對外幣匯率之合理可能變動範圍之評估。敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，並將其年底之換算以匯率變動 5%予以調整。有關外幣匯率風險之敏感性分析，主要係針對財務報導期間結束日之外幣貨幣性項目計算。當新台幣對各貨幣升值／貶值 5%時，合併公司於 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之淨利將分別減少／增加 19,036 仟元及 22,157 仟元。

(2) 利率風險

合併公司於資產負債表日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
具公允價值利率風險			
－金融資產	$ 84,297	$ 69,416	$ 315,770
－金融負債	280,000	269,456	190,607
具現金流量利率風險			
－金融資產	141,224	237,340	163,128
－金融負債	50,000	-	20,000

敏感度分析

下列敏感度分析係依非衍生工具於資產負債表日之利率暴險而決定。集團內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增加或減少 50 基點，此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。

若利率增加／減少 50 基點，在所有其他變數維持不變之情況下，合併公司 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之稅前淨利將增加／減少 114 仟元及 179 仟元，主要因為合併公司之變動利率存款之現金流量利率風險之暴險。

2. 信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成合併公司財務損失之風險。截至資產負債表日，合併公司可能因交易對方未履行義務及合併公司提供財務保證造成財務損失之最大信用風險暴險主要係來自於合併資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

合併公司採行之政策係僅與信譽卓著之對象進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以減輕因拖欠所產生財務損失之風險。合併公司僅與評等相當於投資等級以上（含）之企業進行交易。該等資訊係由獨立評等機構提供；倘無法取得該等資訊，合併公司將使用其他公開可取得之財務資訊及彼此交易記錄對主要客戶進行評等。合併公司持續監督信用暴險以及交易對方之信用評等，並將總交易金額分散至各信用評等合格之客戶，並透過每年由企業管理階層複核及核准之交易對方信用額度限額控制信用暴險。

合併公司之客戶群廣大且相互無關聯，故信用風險之集中度不高。合併公司並無對任何單一交易對方或任何一組具相似特性之交易對方有重大的信用暴險。當交易對方互為關係企業時，合併公司將其定義為具相似特性之交易對方。

3. 流動性風險

合併公司係透過管理及維持足夠部位之現金及約當現金以支應合併公司營運並減輕現金流量波動之影響。合併公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保該額度之維護。

截至 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日止，合併公司未動用之短期銀行融資額度分別為 370,000 仟元、403,405 仟元及 309,393 仟元。

下表非衍生金融負債到期分析係依照約定之還款日編製。

108 年 3 月 31 日

	要求即付或短於 1 年內	1 至 5 年	5 年以上
非衍生金融負債			
短期借款	$ 331,058	$ -	$ -
應付票據	21,251	-	-
應付帳款	261,563	-	-
其他應付款	73,713	-	-
租賃負債	4,306	2,920	-
	$ 691,891	$ 2,920	$ -

107 年 12 月 31 日

	要求即付或短於 1 年內	1 至 5 年	5 年以上
非衍生金融負債			
短期借款	$ 270,236	$ -	$ -
應付票據	29,180	-	-
應付帳款	463,190	-	-
其他應付款	92,399	-	-
	$ 855,005	$ -	$ -

107 年 3 月 31 日

	要求即付或短於 1 年內	1 至 5 年	5 年以上
非衍生金融負債			
短期借款	$ 211,303	$ -	$ -
應付票據	11,136	-	-
應付帳款	363,290	-	-
其他應付款	54,088	-	-
	$ 639,817	$ -	$ -

合併公司營運資金足以支應，故未有資金短缺之疑慮，即使有資金需求乃屬短期性質，另合併公司之借款皆短於 1 年且有銀行綜合融資額度可運用，在考量合併公司之財務狀況後，管理階層認為銀行不太可能行使權利要求合併公司立即清償上列借款。

二五、關係人交易

本公司及子公司（係本公司之關係人）間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。

對主要管理階層之薪酬資訊如下：

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
短期員工福利	$ 5,687	$ 9,294
退職後福利	135	116
	$ 5,822	$ 9,410

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及市場趨勢決定。

二六、質抵押資產

下列資產業經提供作為海關進口通關及銀行借款之擔保品：

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
質押定存單（帳列按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動）	$ 204	$ 204	$ 202
土　地	61,590	61,590	61,590
建 築 物	157,751	158,713	161,597
	$ 219,545	$ 220,507	$ 223,389

二七、具重大影響之外幣資產及負債資訊

以下資訊係按合併公司各個體功能性貨幣以外之外幣彙總表達，所揭露之匯率係指該等外幣換算至功能性貨幣之匯率。具重大影響之外幣資產及負債如下：

108 年 3 月 31 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美金	$ 19,136	30.820（美元：新台幣）	$ 589,764
人民幣	242	4.580（人民幣：新台幣）	1,110
美金	52	6.729（美元：人民幣）	1,603
			$ 592,477
外幣負債			
貨幣性項目			
美金	5,941	30.820（美元：新台幣）	$ 183,126
人民幣	81	4.580（人民幣：新台幣）	369
美金	917	6.729（美元：人民幣）	28,262
			$ 211,757

107 年 12 月 31 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美金	$ 21,961	30.715（美元：新台幣）	$ 674,538
人民幣	101,287	4.472（人民幣：新台幣）	452,955
美金	471	6.8683（美元：人民幣）	14,467
			$ 1,141,960
外幣負債			
貨幣性項目			
美金	11,288	30.715（美元：新台幣）	$ 346,714
人民幣	190	4.472（人民幣：新台幣）	851
美金	2,084	6.8683（美元：人民幣）	14,314
			$ 361,879

107 年 3 月 31 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美金	$ 23,675	29.105（美元：新台幣）	$ 689,065
人民幣	10,290	4.647（人民幣：新台幣）	47,818
美金	8	6.263（美元：人民幣）	233
			$ 737,116
外幣負債			
貨幣性項目			
美金	9,486	29.105（美元：新台幣）	$ 276,102
人民幣	20	4.647（人民幣：新台幣）	95
美金	611	6.263（美元：人民幣）	17,783
			$ 293,980

	108年1月1日至3月31日		107年1月1日至3月31日	
外幣	匯率	淨兌換損益	匯率	淨兌換損益
美元	30.83（美元：新台幣）	$ 3,214	29.30（美元：新台幣）	($ 8,843)
人民幣	4.57（人民幣：新台幣）	16	4.61（人民幣：新台幣）	823
		$ 3,230		($ 8,020)

二八、附註揭露事項

(一) 重大交易事項及(二)轉投資事業相關資訊：

1. 資金貸與他人：附表一。
2. 為他人背書保證：附表二。
3. 期末持有有價證券情形（不包含投資子公司）：附表三。
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%以上：無。
5. 取得不動產之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%以上：無。
6. 處分不動產之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%以上：無。
7. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。
8. 應收關係人款項達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。
9. 從事衍生工具交易：無。
10. 其他：母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形：附表四。

11. 被投資公司資訊：附表五。

(三) 大陸投資資訊

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：附表六。

2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：附表七。

(1) 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比。

(2) 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比。

(3) 財產交易金額及其所產生之損益數額。

(4) 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的。

(5) 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額。

(6) 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等。

二九、部門資訊

提供給主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於每一交付或提供之產品或勞務之種類。合併公司主要經營電子元件積體電路及半導體之設計、測試及買賣等業務。其部門損益、部門資產及部門負債資訊與合併財務報表一致，請詳合併資產負債表及合併綜合損益表。

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表一

單位：除另予註明者外，為新台幣仟元

編號（註1）	貸出資金之公司	貸與對象	往來項目	是否為關係人	本期最高餘額（註2、6）	期末餘額（註6）	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質（註3）	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品		對個別對象資金貸與限額（註4、6）	資金貸與總限額（註5、6）	備註
													名稱	價值			
1	Future Technology Consulting (B.V.I.) Inc.	無錫橙芯微電子科技有限公司	其他應收款	是	$ 15,410 (USD 500 仟元)	$ 15,410 (USD 500 仟元)	$ 15,410	1.45%	2	$ -	營運周轉	$ -	-	$ -	$ 40,746 (USD1,322 仟元)	$ 40,746 (USD1,322 仟元)	

註 1： 編號欄之說明如下：

(1)發行人填 0。

(2)被投資公司按公司別由阿拉伯數字 1 開始依序編號。

註 2： 當年度資金貸與他人之最高餘額。

註 3： 資金貸與性質之說明如下：

(1)有業務往來者填 1。

(2)有短期融通資金之必要者填 2。

註 4： 有短期融通資金之必要者，其額度以貸出資金公司最近期經會計師查核或核閱財務報表淨值之 100%為限。

註 5： 資金貸與他人之總限額，以貸出資金公司最近期經會計師查核或核閱財務報表淨值之 100%為限。

註 6： 本表所列外幣金額係按 108 年 3 月 29 日匯率 US$1=NT$30.82 換算新台幣表達。

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

為他人背書保證

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表二

單位：除另予註明者外，為新台幣仟元

編號（註1）	背書保證者公司名稱	被背書保證對象		對單一企業背書保證限額（註3）	本期最高背書保證餘額（註4）	期末背書保證餘額（註5）	實際動支金額（註6）	以財產擔保之背書保證金額	累計背書保證金額佔最近期財務報表淨值之比率（%）	背書保證最高限額（註3）	屬母公司對子公司背書保證（註7）	屬子公司對母公司背書保證（註7）	屬對大陸地區背書保證（註7）	備註
		公司名稱	關係（註2）											
0	本公司	無錫橙芯微電子科技有限公司	(3)	$ 145,614	$ 65,800	$ 65,800	$ -	$ -	4.52%	$ 291,229	Y	N	Y	

註 1：編號欄之說明如下：

(1) 發行人填 0。

(2) 被投資公司按公司別由阿拉伯數字 1 開始依序編號。

註 2：背書保證者與被背書保證對象之關係有下列六種，標示種類即可：

(1) 有業務往來之公司。

(2) 公司直接及間接持有表決權之股份超過 50%之公司。

(3) 直接及間接對公司持有表決權之股份超過 50%之公司。

(4) 公司直接及間接持有表決權股份達 90%以上之公司間。

(5) 基於承攬工程需要之同業間或共同起造人間依合約規定互保之公司。

(6) 因共同投資關係由全體出資股東依其持股比率對其背書保證之公司。

註 3：背書保證總金額及對單一企業背書保證最高限額分別為本公司最近一期經會計師查核簽證或核閱之財務報表淨額之 20%及 10%為限。

註 4：當年度為他人背書保證之最高餘額。

註 5：截至年底舉凡公司向銀行簽具背書保證契約或票據之額度獲准時，即承擔背書或保證責任；另其他相關有背書保證情事者，皆應入計背書保證餘額中。

註 6：應輸入被背書保證公司於使用背書保證餘額範圍內之實際動支金額。

註 7：屬上市櫃母公司對子公司背書保證者、屬子公司對上市櫃母公司背書保證者、屬大陸地區背書證者始須填列 Y。

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形

民國 108 年 3 月 31 日

附表三

單位：新台幣仟元／外幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數（仟股）	期末 帳面金額	期末 持股比例%	期末 公允價值	備註
本公司	股票							
	元隆電子股份有限公司	-	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	177	$ 515	0%	$ 515	
	元隆電子股份有限公司	-	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	5,708	13,243	2%	13,243	
	亞瑟萊特科技股份有限公司	-	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	497	6,645	6%	6,645	
Future Technology Consulting (B.V.I.) Inc	股票							
	Seaward Electronics, Inc. (Cayman)	-	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	1,733	17,381	13%	17,381	

註 1： 本表所稱有價證券，係指屬國際會計準則第 9 號「金融工具」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。

註 2： 投資子公司相關資訊，請參閱附表五及六。

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表四

單位：新台幣仟元

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係（註3）	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件（註4）	佔合併總營收或總資產之比率(%)（註2）
0	本公司	橙毅科技股份有限公司	(1)	進貨	$ 1,014	註4	-
				預付款項	3,843	註4	-
				應付款項	1,066	註4	-
1	本公司	無錫橙芯微電子科技有限公司	(1)	進貨	6,580	註4	1
				銷貨收入	3,806	註4	1
				預付款項	79,387	註4	4
				應收帳款	4,148	註4	-
				應付款項	3,270	註4	-
2	橙毅科技股份有限公司	無錫橙芯微電子科技有限公司	(3)	預付貨款	2,964	註4	-
3	Future Technology Consulting (BVI), Inc.	深圳富澄電子有限公司	(3)	勞務費	4,488	註4	1
				預付款項	3,082	註4	-
3	Future Technology Consulting (BVI), Inc.	無錫橙芯微電子科技有限公司	(3)	其他應收款	15,420	註4	3

註1：此附表僅揭露單向交易資訊，於編製合併財務報表時，業已沖銷上述交易。

註2：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債項目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益項目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。

註3：與交易人之關係如下：

(1) 母公司對子公司。

(2) 子公司對母公司。

(3) 子公司對子公司。

註4：交易條件與一般客戶相類似。

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區……等相關資訊

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表五

單位：新台幣仟元／外幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期（損）益	本期認列之投資（損）益	備註
				本期期末	去年年底	股數（仟股）	比率%	帳面金額			
本公司	Future Technology Consulting (B.V.I.) Inc.	英屬維京群島	一般投資業	$ 65,021	$ 65,021	2,000	100	$ 40,746	($ 4,837)	($ 4,837)	原始投資額 USD 2,000
	Perfect Prime Limited	薩摩亞	一般投資業	14,540	14,540	450	100	(742)	251	251	原始投資額 USD 450
	橙毅科技股份有限公司	台灣	買賣業	100,000	100,000	9,500	73.08	57,073	(7,546)	(5,515)	

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

大陸投資資訊

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表六

單位：新台幣仟元／外幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式（註1）	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期（損）益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資（損）益	期末投資帳面價值	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
深圳富澄電子有限公司	電子零組件製造業、電器批發業、電器零售業、產品外觀設計業、資訊軟體服務業、其他設計業（電子元件設計、積體電路設計、半導體設計）、其他工商服務業(電子元件、積體電路、半導體等電子測試服務)、電子材料批發業、電子材料零售業	$ 13,561 USD 440	(2)A	$ 13,561 USD 440	$ -	$ -	$ 13,561 USD 440	$ 251 USD 8	100%	$ 251 USD 8	($ 1,017) (USD 33)	$ -	
無錫橙芯微電子科技有限公司	積體電路、軟體的設計、開發、技術服務；電子產品、儀器儀錶、通信設備、電腦及輔助設備的批發、傭金代理及進出口業務。	63,766	(1)	63,766	-	-	63,766	(4,987)	100%	(4,987)	54,175	-	

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額（註2）
$ 77,327	$ 77,327	$ 873,686

註 1： 投資方式區分為下列三種，標示種類別即可：

(1)直接赴大陸地區從事投資。

(2)透過第三地區再投資大陸。

A.透過 Perfect Prime Limited 再投資

(3)其他方式。

註 2： 依據經濟部投審會「大陸地區從事投資或技術合作審查原則」規定之限額之百分之六十。

註 3： 本表所列外幣資產及損益金額係分別按 108 年 3 月 29 日期末及平均匯率 US$ 1=NT$30.820 及 US$ 1=NT$30.829 換算新台幣表達。

富鼎先進電子股份有限公司及子公司

與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益及其他相關資訊

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表七

單位：除另予註明者外，為新台幣仟元

大陸被投資公司名稱	交易類型	進、銷貨	價格	交易條件		應收（付）票據、帳款		未實現損益	備註
		金額		付款條件	與一般交易之比較	金額	百分比		
無錫橙芯微電子科技有限公司	銷貨	($ 3,806)	註1	月結 60 天	相當	$ 4,148	1%	$ -	
	進貨	7,549	註1	月結 60 天	相當	(3,270)	1%	-	

註 1：本公司與關係人間之交易係依雙方約定交易價格進行。